経営比較分析表（令和6年度決算）

山口県美祢市　美東病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	学術・研究機関出身
経営形態	**診療科数**	**DPC対象病院**	**特殊診療機能　※１**	**指定病院の状況　※２**
直営	8	－	ド 訓	救
人口（人）	**建物面積（㎡）**	**不採算地区病院**	**不採算地区中核病院**	**看護配置**
20,921	6,840	第１種該当	－	１０：１

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
60	40	－
許可病床（精神）	**許可病床（感染症）**	**許可病床（合計）**
－	－	100
最大使用病床（一般）	**最大使用病床（療養）**	**最大使用病床（一般＋療養）**
60	40	100

※１　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療

※２　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

グラフ凡例

■　当該病院値（当該値）

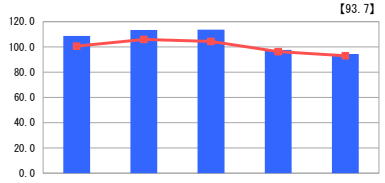
ー　類似病院平均値（平均値）

【】　令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)

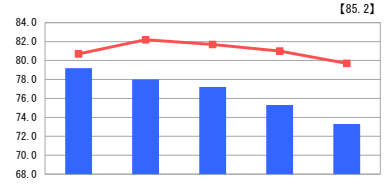
【93.7】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	108.7	113.4	113.7	97.6	94.4
平均値	100.6	105.9	104.3	96.3	93.0

②医業収支比率(%)

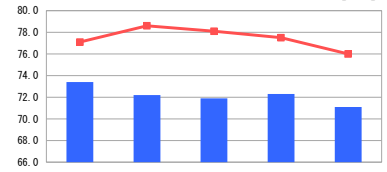
【85.2】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	79.2	78.0	77.2	75.3	73.3
平均値	80.7	82.2	81.7	81.0	79.7

③修正医業収支比率(%)

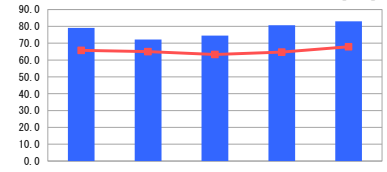
【82.6】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	73.4	72.2	71.9	72.3	71.1
平均値	77.1	78.6	78.1	77.5	76.0

④病床利用率(%)

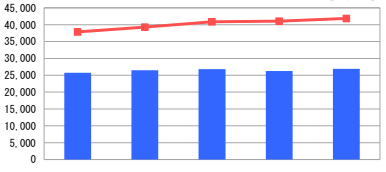
【70.7】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	79.1	72.2	74.5	80.7	83.0
平均値	65.8	65.0	63.3	64.7	67.9

⑤入院患者１人１日当たり収益(円)

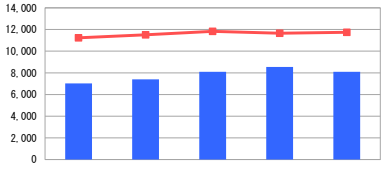
【63,608】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	25,738	26,493	26,830	26,247	26,921
平均値	37,855	39,289	40,846	41,075	41,859

⑥外来患者１人１日当たり収益(円)

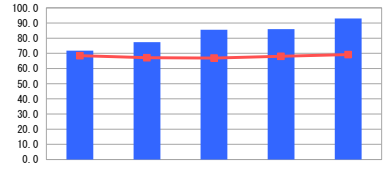
【18,510】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	7,022	7,402	8,100	8,544	8,103
平均値	11,234	11,512	11,831	11,652	11,744

⑦職員給与費対医業収益比率(%)

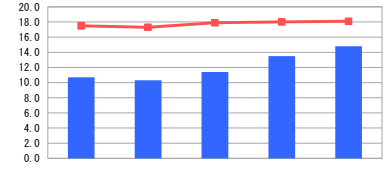
【57.7】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	71.8	77.4	85.5	86.0	93.0
平均値	68.5	67.1	66.9	68.1	69.2

⑧材料費対医業収益比率(%)

【26.7】

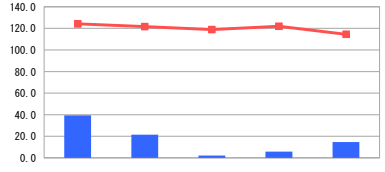


	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	10.7	10.3	11.4	13.5	14.8
平均値	17.5	17.3	17.9	18.0	18.1

2. 老朽化の状況

⑨累積欠損金比率(%)

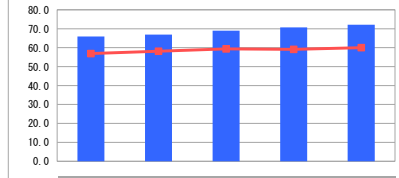
【54.3】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	39.3	21.5	2.1	5.8	14.6
平均値	124.2	121.6	118.9	121.9	114.5

①有形固定資産減価償却率(%)

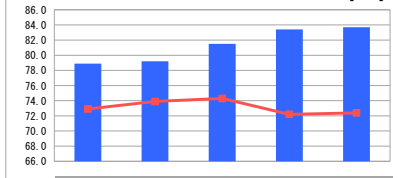
【58.0】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	65.9	66.9	69.0	70.7	72.1
平均値	56.9	58.1	59.4	59.1	60.0

②器械備品減価償却率(%)

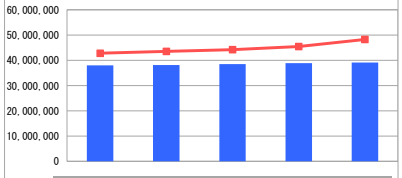
【70.8】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	78.9	79.2	81.5	83.4	83.7
平均値	72.9	73.9	74.3	72.2	72.4

③１床当たり有形固定資産(円)

【53,183,039】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	37,972,940	38,110,270	38,507,680	38,898,340	39,144,210
平均値	42,806,727	43,530,781	44,196,357	45,484,013	48,248,884

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化（従来の再編・ネットワーク化を含む）	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
－ 年度	－ 年度	－ 年度

Ⅰ 地域において担っている役割

本地域は、民間医療機関の立地が困難な高齢化の著しい過疎地域である。このような中、当院は、急性期から回復期・慢性期まで、また、在宅復帰後の在宅医療まで幅広く一般医療を担うとともに、救急医療の提供を担っている。

本地域は、人口減少傾向にあるものの、入院受療率の高い後期高齢者数（75歳以上人口）は令和10年（2028年）頃まで増加することが見込まれており、引き続き医療需要に応えていく必要がある。

Ⅱ 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

入院患者数及び入院患者一人当たりの単価の増加により入院収益は増加したものの、補助金等の減少及び費用において給与費、材料費の増加に伴い、経常収支比率は低下している。

医業収支比率について、入院収益は上昇したものの、主に給与費及び材料費の上昇に伴い医業費用が増加したことにより、昨年度より2.0%下回る結果となっている。

病床数について、令和6年10月に一般病床から地域包括ケア病床に4床機能転換している。これに伴い病床利用率は83.0%と、前年度より2.3%上昇している。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率においては、数値は上昇傾向にあり、老朽化が進行していることから、空調設備や非常用発電装置、エレベータなど計画的な更新を検討していく必要がある。

器械備品減価償却率について、高額な医療機器（総合医療情報システム、MRI等）の減価償却が進み、平均値を大きく上回っており、計画的な更新を検討していく必要がある。

全体総括

平成28年７月に策定された山口県地域医療構想及び令和6年3月美祢市病院経営強化プランに基づき、本地域における医療需要に対し、医療提供内容や規模の視点から適切かつ的確に対応していく必要がある。

また、周辺医療機関との紹介・逆紹介といった地域連携機能の強化や、地域包括ケア病床への機能転換などで収益性を高めるとともに、美祢市立病院との連携をさらに強化し、持続的で安定した経営に取り組んでいく。